| 学校番号 | 1011 |
|---|---|

# 令和８年度　学国際教養科

| 教科 | 学国際教養 | 科目 | （学）中国語上級 | 単位数 | 2 単位 | 年次 | 3 年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 語文　（人民教育出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

『中国語上級』では小説、古文、漢文など様々な文章を読み、語彙力や表現力の向上を目指します。中。散文や小説など多彩な文章に慣れ親しむことで、文学作品の作者の心情や表現意図などを鑑賞し総合的な中国語の力を培いましょう。

2　学習の到達目標

・確実に順序をふんだ読み書きの力を生活に関連させて全体的に高めている。
・言葉のセンスと思考力を発達させ、よい言語習慣を養成している。
・中国の言語及び文字の正確な理解を深め、運用能力、さらに鑑賞力・感性を養おうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 中国語について、言語習慣を養成し、その特質を理解し適切に使用している。<br>母語に対する認識を深め、ことばの意味内容を理解することができる。 | ・社会生活における中国語話者との関わりの中で他者の意見を聴くことができる。<br>・自分の考えを論理的に説明することができる。<br>・異なる意見をもつ他者と協働する視点をもっている。 | ・言葉を通じて積極的に他者とかかわり、相手の考えを聴こうとしている。<br>・自分の考えを表現しようとしている。<br>・異なる意見をもつ他者と協働しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 散文 | 文章の構成と要旨をまとめる。<br>[教材]<br>「荷塘月色」 | a:時や場所に注意して場面の展開をとらえる。<br>b:作品にうたわれている情景や心情を読み取る。<br>c: 散文に親しみ、表現の特徴を理解しようとしている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | ワークシート |
| | 漢詩 | 漢詩に親しむ<br>[教材]<br>「夜雨寄北」<br>「桃花源記」 | a:漢詩の形式を見分け、表現の特徴を理解する。また、単語・文法・古典知識を理解している。<br>b:漢詩を読んで話の内容を理解している。<br>c:漢詩に親しみをもち話の面白さを味わおうとしている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | ワークシート |
| 2 | 小説 | 登場人物の描写に注目して文章を的確に読み取る。<br>[教材]<br>「阿Q正伝」 | a: 場面ごとの人物の心情の変化を読み取ることができる。<br>b:人物の性格・心理・行動を的確に読み取ることができる。<br>c:人物の性格・心理・行動を自分に当てはめて考えている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | ワークシート |
| | 散文 | 文章の構成文章の要点をつかむ<br>[教材]<br>「白楊礼賛」 | a:時や場所に注意して場面の展開をとらえる。<br>b:作品にうたわれている情景や心情を読み取る。<br>c: 散文に親しみ、表現の特徴を理解しようとしている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | ワークシート |
| | 漢文 | 論語に親しむ<br>[教材]<br>「論語」 | a:漢詩の形式を見分け、表現の特徴を理解する。また、単語・文法・古典知識を理解している。<br>b:漢詩を読んで話の内容を理解している。<br>c:漢詩に親しみをもち話の面白さを味わおうとしている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | 暗唱発表会での発表 |
| 3 | 漢文 | 当時の時代背景を理解しながら文章を的確に読み取る。<br>[教材]<br>「岳陽楼記」 | a:読解に必要な表現や知識を身につけている。<br>b:身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。<br>c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。 | 定期考査<br>ノート | 定期考査<br>ノート | ワークシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度